



初春

二〇一四年を迎え、全ての人々が平安なる一年でありますようにお祈り申し上げます。

ボランティアをさせていただくに当たり、相手を尊重し、自己満足に捉われることなく、相互扶助は人として当たり前のことと捉え、

無私の愛をもって行うボランティアは、自身の精神の向上に繋がることと心得、世界の人々のお役にたてる当協会でありますことを願っております。

今年も、ご理解ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

☆ 被災地を訪れて

12月12日ボランティアで石巻

市桜畑仮設住宅を訪問しました。

大震災が起きた2011年3月

11日は厳しい冬でした。

三年 どんな時間が流れたのでしようか、未だ仮設住宅で寒い冬を過ごされています。

私達に出来ることを考えていききたいと思い、下記のボランティアをさせていただきます。

奉仕には犠牲が伴います

応じて、神も、神聖な力をささげます

平成25年事業報告

◎国内事業

- ・東日本大震災支援活動
- ・石巻市桜畑仮設住宅訪問
- ・被災地支援
- ・活動に必要な支援金の確保
- ・「ボランティア便り」の発行・配布

◎ネパール事業

- ・エル・エンジェル校運営継続
技術競技大会開催
- ・成績優秀4名カトマンズ招待
- ・ゴルメスワリー校運営協力継続
カトマンズ市内修学旅行
- ・ドリケル校支援継続

◎インド事業

- ・孤児院エル・エンジェルチャイルドホーム
運営継続

皆様のご協力のお陰で上記の事業を計画通り行うことが出来ました。

心より感謝申し上げます。

3月を年度末にしておりますので、収支報告は次号に報告させていただきます。

○ 楽しい準備

石巻市桜畑仮設住宅にお住まいの皆様に対して、どのようなご支援をさせていただいたら喜ばれるのかいつも考えていました。年の瀬を迎える前に、ベルギー製のチョコレートを持参したら喜ばれるのでは？



ベルギー製のチョコレート

おもちに毛糸は？バッグがいいのでは？タオルも喜ばれるのでは？次々出てくる皆様への思い持参する物の準備に楽しい時間が流れました。
おもち1キ220袋・チョコレート110箱・大きなロスハム110本・バッグ110個・ポーチ110個・毛糸790玉、
鉤針30本・タオル220枚お持ちしました。(株)大創産業様より毛糸・鉤針・タオルの御寄附をいただきました。お心に感謝致します。皆様に支えられてのボランティアです。

○ 桜畑仮設住宅を訪問して

12月12日朝3時、本部から9名で、ボランティアのSさんの運転でレンタカーの中型バスで支援の品物をいっぱい積んで石巻市牡鹿半島の桜畑仮設住宅へ出発しました。
仮設住宅の集会所は50畳位の広さでキッチンがあり、テレビ、古いソファア、テーブルなどがありました。皆様がつどわれる唯一の場所でした。
今はワカメや牡蠣のカラ剥きのパートで収入が得られるようになったとのことで本当に良かったと心から思いました。



山積みの支援物資

また、「前回エアポットなどいろいろ頂きとても重宝していただきます」とお礼の言葉をいただきました。ご支援いただいた皆様のお蔭でお役にたつことができました。

雑談の中、一人の女性が襲いかかる津波から孫を連れて必死で逃げた様子を涙ながらに話して下さいました。震災から何年経っても深い悲しみは消えない中に前向きに頑張ろうとされている様子がホッとしました。

互いになごりを惜しみながら帰路に着く途中、震災直後訪れた避難場所であった住吉中学校のそばに行きました。あの時体育館で寒さの中、不安とご不自由な生活を強いられていた当時の大変な様子が思い出されると共に皆様方今頃どうされておられるだろうか等々・・・お一人お一人の顔が浮かんできました。夜、10時頃の帰宅となりましたが、仮設の方々と触れ合いを思い出しながら身も心も清しい気持ちに満たされての一日でした。

○ 帽子の製作・販売支援

3・11の大震災からやがて三年が経ちますが、いまだもって仮設住まいを強いられている石巻桜畑仮設の方々にも少しでもお役にたてることを思い、毛糸の帽子を編んでいただくことといたしました。

この企画は、心のサポートと経済の支援を目的といたします。

流れとして左記の要項となります。

- 1 当協会から仮設の方に毛糸を寄付品として送る
- 2 仮設の方は帽子を編み、製作者名

を付ける

← 3 仮設の方は出来上がった帽子を一覧表に記入し当会へ送る

← 4 当協会は数を確認し、仮設の代表者に代金を送金

← 5 当協会でタグ（桜畑仮設の私たちが作りしました）をつけ販売

*花飾りなし 一個 600円

*花飾りあり 一個 700円

帽子の総数は400個位になります販売にご協力いただけますようよろしくお願いいたします。



帽子編み

リース作り

☆ ゴルメスワリー校

○ 学校訪問

子ども達の笑顔のお出迎えはいつもながら、図書館の床を張り替え、トイレの外壁もきれいにペイントされていて、私たちの訪問を楽しみに待ち構えていたことが伝わりました。セレモニーの後、「よいい、どん！」2回目の開催で、要領も解っていて、子ども達の視線はすごい勢いで自分が引いた番号を探し、賞品を手に取ると誇らしげにしていました。

○ 卒業生

なにより嬉しかったのは、当協会の支援で手術を受けた脊椎カリエスの少女が卒業したにも関わらず元気な姿を見せに来てくれたことです。民族衣装のパンジャビを着た姿は今まで制服姿しか見ていなかったの少し大人っぽく感じました。

○ 修学旅行

今年もエル・エンジェル校の成績優秀生徒10年生の4名と一緒に参加して、修学旅行生の通訳やお世話をしてくれました。前日配布した真新しいジャージ上下にブラウスを着て、新しいサンダルを履き、日本から持って行ったショルダーバックをかけて緊張気味の都会が初めての15名の修学旅行生。

ホテルで日本から持ってきたおやつとおこずかいを渡すともうご機嫌。プールを見学し、バスで猿寺観光へ。車中、ネパールの歌で踊ったり、英語のインディアンへの替え歌や日本の手遊び歌を、楽しみました。



楽しい修学旅行

声なき声

忘れることはできないけれど
振り向きたくない あの日のこと
振り向けば 心が折れそうだから
悲しみの中に おぼれそうだから
今はただただ前を向いて
なんでもいいから 笑ってみて
大きな声で 話している自分がい
る
それは 自分を勇気づけるため
それは 生きている自分を受け入
れるため
悲しさの 寂しさのふたを閉じて
今日もみんな
たわいもないことに大声で笑う
その笑い声の奥にある想い
互いに あの日生き残った人しか
知らない心の奥の思い
いつの日か あの世に帰った時
母に逢って 夫に逢って
思いつきり泣きたい
心のふたを開け
思いのたけを 伝えたい
そして
「良く頑張ったね」と
言ってもらえることを信じ
今日も一日踏ん張ったよ、と
仮設の狭い棚の上の写真に
手を合わす。

〇 ご協力を！

桜畑仮設住宅の人達が毛30%
アクリル70%の毛糸で帽子を編ん
で送って下さいました。
一個700円で当協会で購入販売
します。
商品になって売れるということほど
んなに励みになることでしょう。
夢中で編んでいると何もかも忘れて
嬉しい、そう言っておられました。
仮設の集会所でみんなワイワイ楽し
そうに編んでいられる様子が浮かぶ
ようです。一つでも多く販売し、元
気になって頂く事を願うと共に私達
も長い支援を続けていきたいと思
います。色は紺系、茶系、グレー系で
す。
皆様からの
たくさんのご注文を
お願い致します。



石巻市桜畑住宅
私達が編みまし



〇 “共に助け合いたい”それが私たちの願いです。ご協力、よろしく願いいたします。

- 〇 支援金振込先 郵便口座 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル
記号 10290 口座番号 68107191
ゆうちょ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル
店名 (028) 店番 (028) 普通預金 口座番号 6810719
三菱東京UFJ銀行 口座名 特定非営利活動法人エル・エンジェル国際ボランティア協会
海老名支店 (409) 普通預金 口座番号 0966597

☆ 支える会より

〇 心のサポート事業

東日本大震災で町田に非難して来られてい
る方々に、心のケアを目的にスイーツデコで
クリスマスリース作りをしていただきました。
キラキラ可愛いリボンを巻いたリースの
上にホイップクリームのようにボンドを絞っ
てサンタやミッキーやチョコのデザインの
パーツを飾りました。作りながら「あの人の
可愛い」「あんな絞り方して良いね」とわい
わいとも賑やかに、楽しい時間を過ごして
いただきました。

〇 町田カフェのバザー

1月19日(日)町田市役所での「まちカフ
エ」のバザーに参加しました。好評のスイー
ツデコ体験やくじの他に、今回は石巻市桜畑
仮設住宅の方が編まれた毛糸の帽子も販売さ
せていただきました。主旨を書いた写真入り
のパネルを掲げ、現地の様子を説明しながら
販売させていただきました。

東北出身の方がいろいろお話をしてくださ
り「役に立ててください」と、おつりを寄付
してくださいました。おかげさまで108,
760円の売り上げがありました。

編集後記

皆で相談し合いながらボランティア便りの
編集に参加させて頂き、出来上がった時の喜
びを感じます。

これからも和の心を忘れずに続けさせて頂
きたいと思えます。

今年もよろしくお願いいたします。(Y)